

ニュースまとめ ジャンケンポン

最近のニュースをまとめたよ。
どんなことがあったかな？

11月27日～12月4日

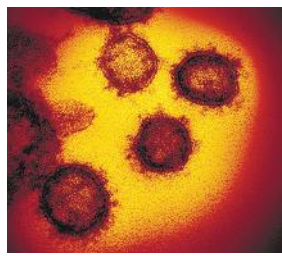


感染者の増加が止まらない



重症者・死者ともに最多更新

新型コロナウイルスに感染した人の中で、重症者が増えています。厚生労働省によると3日時点で、重症者は前日より8人増えて505人となりました。2日連続で過去最多を更新しました。

電子顕微鏡で見た新型コロナウイルス
米国立アレルギー・感染症研究所提供

国内感染者は4日午後10時現在で新たに2442人が確認されました。死者数は45人で、1日あたり最多だった40人(今月1日)をこえました。

大阪府は11月27日から、愛知県も29日か

ら、大阪市と名古屋市の中心部の飲食店などに、営業時間の短縮を求めています。



65歳以上の東京発着ひかえて

政府の観光支援策「Go To トラベル」について、東京都の小池百合子知事は2日、65歳以上の高齢者や基礎疾患がある人に対し、都内発着分の利用を一時ひかえるよう呼びかけました。これに先立ち、小池知事は菅義偉首相と会談し、政府側にも同様の呼びかけをするよう求めました。



首相官邸に入る、小池百合子都知事(中央)＝1日 ©朝日新聞社

期間は、お酒を出す飲食店などに営業時

間の短縮を求めている12月17日までとほぼ同じにする見こみです。



大阪 初の「赤信号」点灯

大阪府は3日、新型コロナウイルスの感染状況について、独自の基準「大阪モデル」で非常事態を示す「赤信号」を初めて点灯させました。赤信号の基準としている、重症者用ベッドの7割以上がうまる見通しのためです。



赤色に点灯した「太陽の塔」＝3日、大阪府吹田市 ©朝日新聞社



「トラベル」来年6月まで延長

赤羽一嘉国土交通大臣は4日、「Go To トラベル」事業を「来年6月までとする」と述べました。トラベル事業は、これまで

ニャンニャニャ～
(今年もいろいろ)

■「今年の新語」大賞に「びえん」

今年よく見聞きした言葉から、辞書を編集する専門家たちが選んだ「今年の新語」のベスト10が11月30日、発表されました。大賞に選ばれたのは「びえん」です。その意味を「小声で泣きまねをするときの言葉」などと説明。例文として「電車に間に合わない、びえん」と紹介しました。

■「新語・流行語」は「3密」

今年の世相を反映した言葉を選ぶ「2020ユーキャン新語・流行語大賞」(「現代用語の基礎知識」選)が1日、発表されました。年間大賞は、

新語・流行語トップ10

3密(年間大賞)
愛の不時着
あつ森(あつまれ どうぶつの森)
アベノマスク
アマビエ
オンライン○○
鬼滅の刃
GoTo キャンペーン
ソロキャンプ
フワちゃん

「3密」。トップテンには「アベノマスク」「アマビエ」など、新型コロナと関係の深い言葉が並びました。

■「鬼滅の刃」最終巻発売に行列



©朝日新聞社

「鬼滅の刃」最終巻を求める人の行列＝4日、東京都渋谷区のTSUTAYA渋谷店

アニメ映画が大ヒット中のまんが「鬼滅の刃」(吾峠呼世晴さん作)の最終巻となる、23巻が4日発売されました。各地の書店には、買い求める人の長い行列ができました。

出版した集英社によると初版部数は395万部、累計発行部数は1億2千万部を突破。「週刊少年ジャンプ」の連載は5月に完結していました。

国内ではなにがあったかな



10月の完全失業率3.1%に

総務省が1日に発表した10月の完全失業率は3.1%で、前月より0.1ポイント上がりました。新型コロナウイルスの影響で仕事を失ったり、契約を更新できない雇い止めにあったりした人は、11月末までに7万4千人を突破しました。

完全失業率 労働力人口(15歳以上の働く意欲のある人)のうち、仕事がなく、求職活動をしている人の割合。数値が高いほど仕事を探している人が多いことを示します。



大阪原発 設置許可取り消し

2011年の東日本大震災後、再稼働した関西電力の原子力発電所、大飯3、4号機(福井県おおい町)をめぐる裁判で4日、大阪地方裁判所は、国の原子力規制委員会が関電に与えた設置許可を取り消しました。関電が想定する地震の最大のゆれについて、規制委の判断に、見過ごせないまちがいやぬけがあり、許可は違法としました。

裁判は、近畿6府県や福井県などの住民約130人が訴えていました。



大飯原発。奥が3、4号機で、手前は1、2号機＝11月14日、福井県おおい町 ©朝日新聞社



ガソリン車は30年代半ばまで



レクサス初の電気自動車＝2019年11月、中国・広州 ©朝日新聞社

国内の新車の販売について、政府は、2030年代半ばに電気自動車やハイブリッド車などガソリン車以外にする目標をもうけることになりそうです。菅義偉首相が表明した「50年に温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」という目標を達成するためです。年内に正式に決めたい考えです。



ドコモ新プランで大幅値下げ

携帯電話大手のNTTドコモが3日、来年3月に始める新料金プランを発表しました。データ使用量20ギガバイトで月2980円(税抜き)という割安さを打ち出しました。



会見するドコモの井伊基之社長 ©朝日新聞社

ライバルのKDDIとソフトバンクの割安プランより約1500円安い。契約者数のシェアでドコモは2000年代なかばまで5割以上をしめ、いまも首位ですが、競争が激しく37%まで低下しています。一方、競争で値下げが進めば、利用者の料金の負担は減りそうです。